

学校訪問シリーズ 46

大分市立横瀬西小学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「夢のために ともに学び ともにつながり ともに伸びる 児童の育成 ～学び合う子・やさしい子・きたえ合う子～」を達成するため、育成を目指す資質・能力を「表現力」と定め、日々の授業や行事において、教職員だけでなく子ども達にも意識をさせながら取り組んでいます。

また、各重点目標については、それぞれの取組状況を確認し、達成指標に対する達成状況や、重点的取組・取組指標等の妥当性を短期で検証し、次への具体的な実践に活かしています。

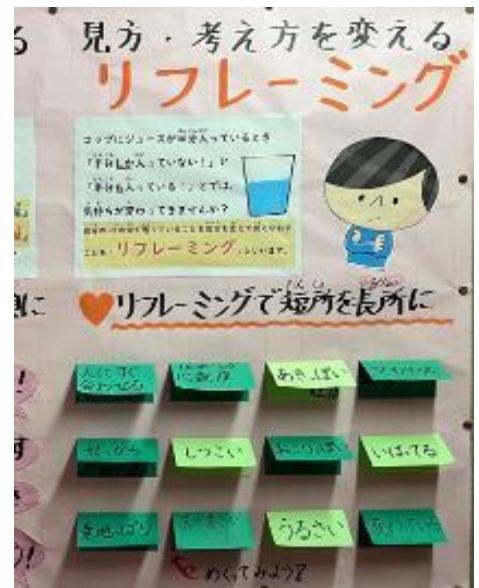


授業から学ぶ

本校は、全学年が単学級であり互見授業が実施しにくいので、放課後に低学年と高学年に分かれ模擬授業を実施する等、特に若い教師の授業力の向上を行っています。

今回、主に参観した4年生の算数では、個人で考える場の保障、子どもと教師の対話による個別指導、習熟の程度に応じた解説コーナー、子どもどうしの学び合い、そして全体交流と、短時間の活動を取り入れているので全ての子ども達が熱心に課題に取り組んでいました。

今後は、指導案の「ふりかえり」を、教師が願うゴールの姿を子どもが表現する言葉で書くことで、「ねらい」との連動や評価規準がより明確になると思いました。



学び合い

共感的に聴いてくれる友達がいる友達がいるから、自分の思いを素直に伝えられる。



対話を通して

対話を行っている時、自分の考えが次第に整理され、やり方がみつかると。



自分の力で

自分のもっている力を最大限出す。最初からうまくはいかない。でも、あきらめない。

NO.284 2022年10月 大分市立横瀬西小学校

NO.285 2022年10月 大分市立横瀬西小学校

NO.291 2022年10月 大分市立横瀬西小学校